

五稜



『五稜の精神』 確かな知性を身に付けよう【知】 豊かな感性を養おう【徳】 健やかな心身を育もう【体】

「ゴール設定」

校長 小林 広

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

「抱負」と「ゴール」をもつ一年に

抱負とは、今年一年をどのように過ごしたいかという“思い”や“決意”を表すものです。例えば「勉強をがんばる」「健康に気をつける」といった、心の方向性を示すものです。一方で、「今年のゴールは何ですか」と尋ねると、より具体的な目標が必要になります。「1日30分以上の家庭学習を続ける」「毎日10分のストレッチを続ける」など、達成できたかどうかが明確にわかるものです。

まずは抱負という“思い”を持ち、そこから具体的な“ゴール”へと具体化していく。この過程が、子どもたちの成長を確かなものにしていきます。学校生活においても、ただ何となく一年を過ごすのと、明確なゴールを意識して過ごすのとでは、得られる学びの質が大きく変わります。丙午の今年も、生徒一人ひとりが自分なりのゴールを持ち、それに向かって駆け抜ける一年にしてほしいと願っています。

▼大学入学共通テストから見える「これからの学力」▼

今年の大学入学共通テストの出題傾向を見ると、社会の変化に合わせて求められる力が年々変わってきていることがわかります。

「歴史総合、世界史探究」では、複数の資料を比較し、“共通点や違いを見つける力”、例外的な事象を資料から“読み取る力”が問われています。また、税制度や社会の変化をテーマに、“自ら探究活動の方針を考え記述”する問題も増えています。「歴史総合、日本史探究」では、多角的な視点から歴史を捉え、“探究のプロセスを体験させる”出題が見られます。「公共、政治・経済」では、社会問題に対して“自分の立場を明確にし、その根拠を論理的に説明する力”が増えています。「国語」では、文章量が増え、資料を読み取ったうえで“情報を整理し、自分の言葉で表現する力”が重視されています。「英語リーディング」では、プレゼンテーション資料を完成させる問題など、“多面的に情報を処理する力”が問われています。リスニングでも、単に聞き取るだけでなく、“話し手の意図や立場を理解し、必要な情報を選び取る力”が必要とされています。

これらの傾向は、「知識を覚えるだけではなく、情報を読み取り、考え、判断し、自分の言葉で表現する力」がこれからの社会でより一層求められることを示しています。

▼企業の採用選考から見える「社会で求められる力」▼

冬休み中に、かつての教え子(中央大学4年)と再会し、企業の選考試験についての話を聞く機会がありました。昨年からは30社ほど受検した彼によると、一般教養試験実施の企業は少なく、「適性検査」や「面接」が重視されているとのことでした。集団面接では、“協調性”や“場をまとめる力”、“相手の意見を尊重しながら自分の考えを伝える力”が見られます。個別面接では、志望動機だけでなく、「入社後に自分はどのように貢献できるか」といった、“自己理解”や“メタ認知(自分を客観的に見る力)”が問われます。

つまり、社会に出るためには、知識だけではなく、「自分を理解し、他者と協働し、課題を解決する力」が不可欠だということです。

「学校としてのゴール」

社会の変化を踏まえ、本校では次の3つの柱をより一層強化していきます。

- ①探究型授業への挑戦：答えを教わるのではなく、自ら問いをつくり考え、仲間と議論しながら学びを深める授業づくりを進めます。
- ②総合的な学習の時間における個人探究の充実：自ら問いを立て、調べ、考え、まとめ、発表する力を育てます。

③ **岩見沢型ピア・サポート (MLA)** 実践の充実：対話力、協働する力、トラブルを解決する力など、社会で必要とされる“人と関わる力”を育てます。

これらの取り組みを通して、子どもたちの「未来を切り拓き、自らの人生を舵取りする力」を着実に伸ばしていくことを、今年一年の学校としての大きなゴールといたします。

保護者の皆さまには、引き続き温かいご支援とご協力をお願いいたします。今年一年も、上幌向中学校をどうぞよろしくお願い申し上げます。

【令和7年度 全国体力・運動能力・運動習慣等の調査結果】

1. はじめに

本校では、生徒たちが自分自身の体の状態に関心を持ち、生涯にわたって運動に親しむ習慣を身につけることを願って、本調査を実施しています。今回の結果を詳しく分析したところ、コロナ禍を経て本校の生徒たちの体力が着実に回復・向上している様子が見られました。体力は「生きる力」の源です。本報告では、データから見えた本校の強みと、ご家庭と一緒に取り組みたい課題を、男女それぞれの視点から詳しくお伝えします。

2. 本校の全体的な傾向：高まってきた「体力のベースライン」

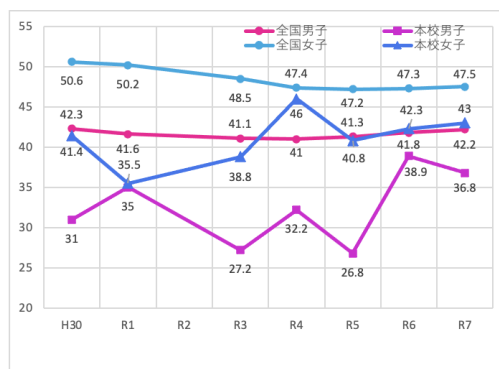
本校の体力合計点の推移（平成30年度～令和7年度）を振り返ると、決して一本道ではない、生徒たちの「粘り強い回復」が見られます。

✓ **男子の軌跡：**平成30年度（31.0点）から令和元年度（35.0点）へと順調に伸びていた体力は、コロナ禍以降、一時26点台（令和3・5年度）まで落ち込みました。しかし、そこからの回復は目覚ましく、昨年度（38.9点）に続き今年度も「36.8点」と、調査開始時を大きく上回る高い水準を維持しています。

✓ **女子の軌跡：**女子も令和元年度（35.5点）に大きく落ち込んだ時期がありましたが、その後は着実に回復の歩みを進めてきました。令和4年度（46.0点）のピークを経て、今年度は「43.0点」と、一段階上のレベルで安定期に入ったと言えます。

年度によって波はありますが、困難な時期を乗り越え、本校全体の「体力のベースライン」は着実に引き上げられています。

【体力合計点の経年変化】



3. 【男子の分析】瞬発力とスピードが強み

男子の結果を詳細に分析すると、瞬発的なパワーを必要とする種目でとても優れた成果が出ています。

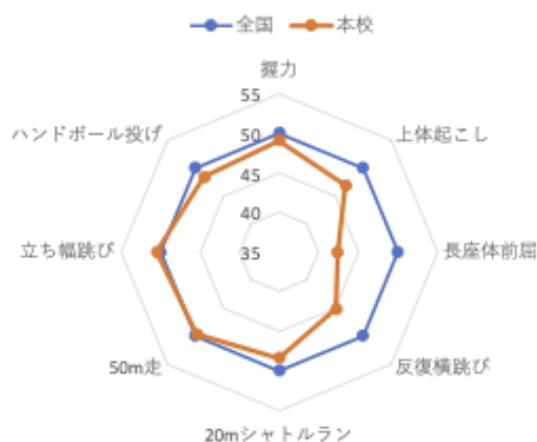
✓【強み：ここが素晴らしい！】

特に「跳ぶ力」と「走る力」が光っています。立ち幅跳びの平均値は199.14cmで、全国平均（197.51cm）を上回るT得点50.5を記録しました。50m走においてもT得点49.7と全国水準を維持しており、下半身のバネと瞬発力は本校男子の大きな武器です。また、1週間の総運動時間が420分（毎日1時間程度）を超える生徒が66.7%に達しており、活発な運動習慣がこのパワーを支えています。

✓【課題：さらなる伸びしろ】

一方で、柔軟性と持続的な筋力には課題が見えます。長座体前屈のT得点は42.4と全国平均（50.0）を大きく下回っています。体が硬い状態は、将来的な怪我のリスクを高める要因になります。また、上体起こし（腹筋）もT得点46.9に留まっており、瞬発的な強さを「維持する力」を高めていくことが、今後の成長の鍵となります。

【T得点 全国と本校の比較：男子】



4. 【女子の分析】際立った投力とバランスの良さ

女子の結果では、特定の種目における際立った能力と、生活習慣が体力に与える影響が鮮明になりました。

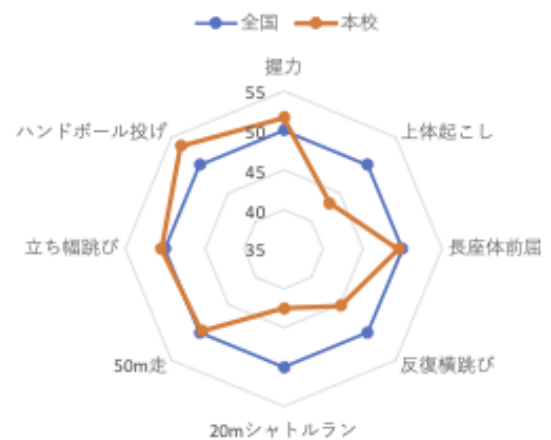
✓【強み:ここが素晴らしい!】

特筆すべきは「投げる力」です。ハンドボール投げのT得点は「53.4」というとても高い数値を記録し、全国平均を大きく超えました。投球フォームの巧みさ、あるいは肩の強さが非常に優れています。また、握力もT得点 51.6と全国平均を超えており、基礎的な筋力がしっかりと備わっています。女子全体として、令和元年から一貫して、体力レベルが安定して向上しています。

✓【課題:さらなる伸びしろ】

一方で、移動を伴う持久力の維持が課題です。20mシャトルランのT得点は 42.5、50m走が 40.9と、全国平均に届きませんでした。この背景には、女子の33.3%が「体育以外にほとんど運動をしない」という極端な二極化の影響が考えられます。また、持久力は後述する「生活習慣」の乱れから最も影響を受けやすい項目でもあります。

【T得点 全国と本校の比較:女子】



5. 課題の背景:生活習慣データから見える「要因」

生徒たちの体力は、体育の時間だけでなく、家庭での過ごし方と密接にリンクしています。

① スクリーンタイムの増加

平日に学習以外でスマホやテレビを5時間以上視聴する割合が、女子では「70.0%」と極めて高い数値です(男子は28.6%)。この時間が、体を動かす時間や、成長に不可欠な睡眠時間を圧迫している可能性があります。

② 朝食摂取とエネルギー不足

男子の「毎日食べる」割合が85.7%に対し、女子は「45.5%」と半数を割り込んでいます。持久力を測る種目でスコアが伸び悩む大きな要因の一つとして、午前中のエネルギー不足が懸念されます。

6. ご家庭でできる「ハードルを下げた」工夫

お子様の健やかな成長のため、今日から取り組める「3つのプラス」を提案します。

✓【プラス「5分のストレッチ」】

男子の課題である柔軟性向上のため、お風呂上がりにスマホやテレビを見ながらでも構いません。足を伸ばして座る習慣をつけるだけで、長座体前屈の記録は劇的に変わります。

✓【プラス「朝のひとくち」】

女子の課題である持久力を支えるには燃料が必要です。パン一切れ、おにぎり一個で十分です。「朝食を口にする時間」を確保する声掛けをお願いします。

✓【プラス「画面を見ない15分」】

スクリーンタイムをいきなり削るのは難しいですが、寝る前の15分だけ画面を閉じる。その分、少し早めに布団に入ることによって、翌日の活力が養われます。

7. 結びに

今回の調査結果は、あくまで生徒たちの現在の通過点です。大切なのは、この結果を受けて「自分自身の生活をどうデザインするか」を生徒たちが考えることです。学校では今後も、保健体育の授業を通じて「できないことができるようになる喜び」を伝えていきます。ご家庭におかれましては、本データをお子様とのコミュニケーションのきっかけとしていただき、日々の健康的な生活を温かくサポートしていただければ幸いです。

いつも本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

2月の行事予定

※変更することがあります。

日	曜日	行事予定	学年	1	2	3	4	5	6	給食
1	日		1							
			2							
			3							
2	月		1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
3	火		1	○	○	○	○	○	○	☆
			2	○	○	○	○	○	○	☆
			3	○	○	○	○	○	○	☆
4	水	1、2年学力テスト	1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
5	木		1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
6	金	1、2年スキー授業	1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
7	土		1							
			2							
			3							
8	日		1							
			2							
			3							
9	月		1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
10	火	公立高校推薦入試日	1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
11	水	建国記念の日	1							
			2							
			3							
12	木	特別支援学校高等部入学者選考合格発表日	1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
13	金	BC組スキー学習 西地区小中合同研修会 私立入試A日程	1	○	○	○	○			☆
			2	○	○	○	○		☆	
			3	○	○	○	○		☆	
14	土		1							
			2							
			3							
15	日		1							
			2							
			3							
16	月	BC組スキー学習(予備日) 委員会、プログラム委員会	1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
17	火	私立入試B日程	1	○	○	○	○			☆
			2	○	○	○	○		☆	
			3	○	○	○	○		☆	
18	水		1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
19	木		1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
20	金	(特支)上幌向校区卒業を祝う会	1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
21	土		1							
			2							
			3							
22	日		1							
			2							
			3							
23	月	天皇誕生日	1							
			2							
			3							
24	火		1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
25	水		1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
26	木		1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
27	金		1	○	○	○	○	○		☆
			2	○	○	○	○	○		☆
			3	○	○	○	○	○		☆
28	土		1							
			2							
			3							



岩見沢市立清園中学校 学校だより

令和 8 年 1 月 26 日

清園の風



発行責任者 菊地 佳子 NO10



岩見沢市立
清園中学校



岩見沢市立
メイプル小学校



岩見沢市立
志文小学校

清園中学校区 3校接続スローガン

～利他共生～

自分で決めた！挑戦できた！
と力強く言える学校・子ども

令和 8 年が始まりました。

校長 菊地 佳子

新しい年が始まりました。初詣に出かけ、一年の無事と幸福を祈願された方も多いのではないでしょうか。みなさんの中には、「合格祈願」の絵馬を奉納した人もいるかもしれません。



3年生にとっては、進路決定を目前に控えた大切な時期。きっと引き締まった気持ちで新年を迎えたことでしょう。1・2年生の皆さんにも、3年生がどのような思いで日々を過ごしているのか、ぜひ感じ取ってほしいと思います。

中学校の3年間はあっという間です。2年生は1年後に、1年生は2年後に、今の3年生と同じ立場になります。だからこそ、何気なく過ごすのではなく、それぞれの学年で充実した一年を送り、確かな成長を遂げて、自分の夢をかなえる力を身につけてほしいと願っています。

卒業・進学までの2か月間は、自分自身を「飛躍」させるための大切な時間です。

- 3年生にとっては、進路を決めるだけでなく、その先でさらに成長するための準備期間。
- 2年生は、最上級生として学校をリードする力を養う期間。
- 1年生は、4月に入学してくる新生生のよき手本となる力を身につける期間です。

つまり、この2か月は、自分を磨き、卒業後に夢や希望をもって生きていく力を育む時間なのです。これまでの学びを振り返り、達成可能な行動目標を立てましょう。そして、目標達成に向けた具体策を考え、強い意志をもって実行していきましょう。

新年を機に「新年の抱負」として、自分の目標を文章にして残しておくのもおすすめです。自分の未来は、学校生活や家庭学習の積み重ねによって大きく変わります。「自分の未来を自分の力で切り拓く」——今、皆さんはそんな夢のある挑戦に取り組んでいるのです。強い意志をもって、充実した毎日を過ごしていきましょう。

スマホと SNS の使い方を見直そう

最新の子どもの家庭庁の調査によると、中学生の 95.3%が自分専用のスマートフォンを所持しているそうです。スマホは便利な道具ですが、使い方を誤ると大きなトラブルにつながることもあります。

たとえば、以下のようなトラブルが報告されています：

- 書き込みやメールでの誹謗中傷やいじめ
- SNS への個人情報の掲載による流出
- SNS を通じた誘い出しによる性的被害
- 無料ゲームサイトでの意図しない課金
- 「闇バイト」などの情報により、犯罪に加担してしまうケース



こうした危険から子どもを守るために、保護者の皆さまにできることとして、次の3つのポイントが挙げられます(政府広報オンラインより)

1. ペアレンタルコントロールの活用
2. フィルタリングの利用
3. 家庭でのルール作り
 - 名前や顔写真、学校名などの書き込みをしない
 - メールやメッセージのやりとりを強要しない
 - 利用する場所や時間を決める
 - パスワードは保護者が管理する
 - トラブルがあったらすぐに相談する



また、SNS では誤った情報やフェイク画像、生成 AI によるディープフェイク動画などが拡散されることもあります。これらを不用意にリツイートした場合でも「名誉毀損」の責任を問われる可能性があります。情報の正誤を冷静に判断する力が、ますます重要になっています。

学校では「情報モラル教室」を実施していますが、冬休み明けのこの時期に、改めてご家庭でもスマホや SNS の使い方について話し合い、危険や犯罪の防止にご協力いただければ幸いです。

令和7年度 生徒アンケート集計結果(前・後期合算)

学校としての重要項目

「楽しく学校に通えた」と答える生徒の割合**91.4%**

「学校行事や学級活動、学習の進め方など、やることを自分で決めていますか。」**91%**

「自分が決めたことに挑戦し、最後まであきらめずにやり続けることができますか。」**83.6%**

経年変化を見取っている項目

	R4	R5	R6	R7
規則正しい生活が送れている	68.6	81.7	81.6	80.6
スマホの使い方で決まりを守っている (家庭・市のガイドライン)	62.7	78.3	81.6	76.7
家庭学習を1日1時間以上行っている	46.6	46.6	49.6	45.6
自分には良いところがある	66.1	71.6	77.3	75.5
将来の夢がある	55.7	59.2	57.4	63.9

清園中学校をより良くするためのアイデア

後期生徒アンケートより主なもの

- もっと学年での交流を増やしてみんなで仲良くなりしたい。(多数の意見がありました)
- 学年の壁をなくす みんなが話しやすい雰囲気を作る。
- 何かを実現したり、多くの生徒の意見を(聞く)反映させるには、目安箱的なものを置いたら良いのかなと思いました。
(意見に対して、実行するかどうかは別だけど、直したりして、より良くすることができる)
- できないことをできないままじゃなくてやってみるを大事にする！！
- 清園中にはないが高校に入ったら定期テストがあるので、勉強に困らないように練習になるようなことができたらいいと思う。
- ルールはきちんと守るのであとは自由の幅を増やして欲しい。
- 他人を認め合えるようにすること。((ピアサポみたいなやつをやるといい!))
- 雪が降り始めたら、学校の登下校の時に女子の制服のスカートの中にジャージのズボンを履いていいことにしてほしい(寒いので)。
- 何も喋らないで行動できるとよい。

北海道中学生アルペンスキー大会

健闘！！武田 怜也さん(2B)

日時 令和8年1月16日(金)17日(土)

場所 ぬかびら源泉郷スキー場

スキーの中体連全道大会に出場し
2種目を滑りきりました！！



保護者アンケート集計結果(肯定回答1,2の合算)

	アンケート項目	%
1	学校は、経営方針や教育活動など、必要な情報を保護者や地域に伝えることができている。	89.3
2	学校は、生徒一人一人が大切にされ、認められる教育ができている。	82.9
3	学校の授業は工夫され、個を大切にした学習活動ができている。	83.0
4	学校は、生徒の安全や健康に配慮することができている。	96.8
5	学校は、校舎内外の清掃や整備に努め、よりよい環境づくりを行っている。	95.8
6	学校は、保護者や地域の方と関わることができる教育活動を進めている。	91.5
7	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行うなど、連携がきめ細かくできている。	85.1
8	学校は、保護者からの連絡や相談に適切に対応することができている。	90.4
9	学校は、いじめや生徒指導上の問題に素早く適切に対応することができている。	85.1
10	お子さんは、家庭学習など主体的に学習し自分の課題に積極的に取り組んでいる。	57.4
11	お子さんは、授業がわかり基礎的な力を身に付けることができている	55.3
12	お子さんは、人を思いやる優しい気持ちが育っている。	91.5
13	お子さんは、日常のあいさつや返事、場に応じた言葉遣いなどの礼儀が身についている。	77.0
14	お子さんは、集団のきまりを守り、仲間と仲良く過ごすことができている。	90.4
15	お子さんは楽しく学校生活を送ることができている。	87.3

保護者の皆様からご回答頂いた自由記述について主なもの

- ・現 2,3 年生と一緒にジャージ登校が良いのでは。
- ・勉強の仕方が分からないのか、家庭での学習が全く身につけていません。
- ・テスト後の補習みたいなものがあるといいなあと思います。
- ・宿題を出すとかは難しいでしょうか？
- ・クラスでいじめについてなど話し合う機会があると良い。
- ・学校や教室に居づらい生徒の居場所を校内に作って欲しい、ボランティアの活用も含めて生徒が少しでも活動出来る学校を応援しています。
- ・tetoru での時間割配信を確実にお願いしたい。
- ・先生の授業中における言葉遣いが暴言と感じるものがあった。
頂きましたご意見は全て職員で共有検討し、子どもたちにとってより有効な手立てを考え、進めて参ります。あわせて学校に対する温かい言葉がけもいただきました。教職員一同とても励みになっております。ありがとうございました。

2月の行事予定

日曜	校内行事
1 日	
2 月	SMS小中接続TL会議
3 火	スキー学習(1A)
4 水	学力テスト(全学年) 諸活動停止日
5 木	スキー学習(2B) 職員会議(新年度方針) 諸活動停止日
6 金	漢学校定
7 土	
8 日	
9 月	学活(話し合い⑥) スキー学習(予備日)
10 火	公立高推薦入試日 分掌部会(新年度計画) 諸活動停止日
11 水	建園記念の日

12 木	学活(後期反省3年)
13 金	分掌・学年部会(3月) 諸活動停止日 私立高入試A日程(~14日)
14 土	
15 日	
16 月	学活(1,2年後期反省) 三者面談①(1,2年)
17 火	三者面談②(1,2年) PTA運営委員会②・役員選考委員会
18 水	三者面談③(1,2年) 私立高入試B日程(~19日)
19 木	三者面談④(1,2年) 企画委員会
20 金	三者面談⑤(1,2年)

21 土	
22 日	
23 月	天皇誕生日
24 火	職員会議(新年度計画・3月) 諸活動停止日
25 水	委員会①(定例)
26 木	学活(1,2年ピア)
27 金	通知表所見提出(3年) 食に関する指導(2年)
28 土	

今年度の締めくくりを！ 岩見沢市立明成中学校 校長 松野 岳彦

今冬の岩見沢は例年とは比べものにならないくらい積雪量が極端に少なく驚いています。岩見沢に住居を構えて30年ほど経ちますが、12月下旬から1月上旬にかけて自宅周辺の除雪作業を全くしなかったことは、おそらくなかったと思います。ですので、除雪をしなかった分、体力的にはとても楽な年末年始となりました。

このように、雪の少なさを歓迎する人たちの裏には、困惑している人たちもいます。あまりの雪の少なさに悲鳴を上げていたのは岩見沢市内のスキー場です。子どもたちが冬休みになったのに、年末年始もスキー場はクローズしていました。冬休み開始から2週間くらい経過してからようやく営業を再開しました。また、除雪作業を請け負う業者さんも大きな影響がありました。排雪の運搬に欠かせないダンプトラック業者さん、トラックの燃料を売るガソリンスタンド、除雪関連事業に従事している方に頭の痛い問題となっているようです。

そして明成中でも深刻な問題を抱えています。それは、1月31日(土)開催予定の第20回のスノーフェスティバルです。子どもたちが楽しみにしているチューブ滑りの山が作れるのか？との何とも悩ましい現実と直面しています。20回の節目となる今年のスノフェス、今後の天候が気になるところです。

さて、今日から始まった学校生活、いよいよ今年度の締めくくりの時期となります。カレンダー上では3か月間ですが、今はすでに1月下旬。実質は2か月間で今年度の仕上げをしていくこととなります。今までの学習の積み重ねが自分の力となっていることを確認できる、4月からの自分の成長を実感できる、学級や学年の成長を分かち合うことができる、そんな2か月間になってほしいものです。

特に3年生にとっては、高校入試に向け追い込み時期となります。志望校への願書提出も済ませました。あとは自分を信じて本番に向けて必死に勉強するしかありません。これからの自分のために「最善」を尽くしてほしいです。

そして1・2年生は、現学年のまとめと進級に向けた準備と心構えをする大切な時期です。特に現学年での学習内容は、何としてでも自分のものにする必要があります。最上級生になってから、1・2年生のときにもっと努力しておけばよかったと思わないためにも、今の自分と向き合って「最善の努力」をしてほしいです。

よく言われることですが、どこの国に生まれようと、人間誰にでも平等に与えられるのが『時間』です。その『時間』をどのように使うかはその人次第です。全生徒が、残りの2ヵ月、“全力を出せた”“本気で取り組んだ”と胸を張って言える『時間』を多く過ごせることを願っています。各家庭での励ましの声掛けをお願いいたします。

令和8年も、教職員一同、一人一人の子どもに寄り添った支援を続けてまいりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。



明成塾 中学生が“先生になる日”

挑戦 貢献



冬季休業初日、中学生が小学生の学習を支える「明成塾」が開催されました。今回は30名の中学生が日の出小を訪れ、学びをサポートしました。夏・冬の明成塾を通して、中学生は教える立場を経験し、責任感や思いやりを育てています。

「先輩が後輩を教える」日の出地区ならではの温かな伝統は、学びあいの心を育む地域の特性として今後も大切にしていきたいです。



自己紹介と意気込みを語ります

ピア・サポートの視点を活用

本校では、活動の前後を大切にしています。取組の目的を踏まえて具体的な目標を設定し、実施後にその達成度を振り返ります。その積み重ねにより、「自分事」として捉える意識が育まれ、主体的に関わる姿勢につながっています。

明成中チャレンジシート

自分の重点目標に○をつけよう
() 小学生にわかりやすく勉強を教える【挑戦】
() 小学生との関わりの中で後輩との関わりを学ぶ【貢献】

■目標を達成するためにあなたはどのように行動しますか
■目標を達成できましたか？振り返りを書きましょう

目標を設定中



日の出・明成校区「冬のイベント」スタート！



12/24 クリスマスイブ花火

約30分間にわたり、豪華な花火が冬の夜空を彩りました。日の出小学校の玄関前には美しいイルミネーションが設置され、来場者にはプレゼントが配布されました。



1/31(土) スノーフェスティバル



第20回目のスノーフェスティバルが開催されます。当日は様々な催しが行われるほか、20回目を記念して焼き鳥や麦茶の無料提供も予定しております。ご来場をお待ちしています。

- 場所 明成中学校 校舎横
- 時間 午前 9:00 開始
午後 11:30 終了
- 内容 ・チューブすべり(無料)
・ビンゴ大会など
・焼き鳥、麦茶 (無料)



□司会 日の出小児童会・明成中学生徒会
※駐車場に限りがありますので、乗り合わせてお越しください。

2 February

- 4日(水) 全学年学力テスト
- 5日(木) 1学年「食の指導」
- 10日(火) 公立高校推薦面接
- 11日(水) 建国記念日
- 20日(金) 特別支援学級卒業を祝う会
- 23日(月) 天皇誕生日
- 27日(金) 特別支援学級校外学習

現在の明成中学校で 誇れること・自慢できること

令和7年度の学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。本校の誇れることについて、生徒や保護者の皆様からいただいたお声は、職員にとって大変励みになり、「子ども達のために、明日からまた頑張りたい!」という活力となりました。今後の課題へのご意見は、真摯に受け止め、改善に努めてまいります。保護者の皆様のより一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

生徒の声



- ・トイレがきれい(複数)
- ・エアコンがある
- ・給食がおいしい
- ・みんなが挨拶している(複数)
- ・朝や授業前の挨拶がいい
- ・挨拶が多く、先生も怖くない
- ・みんなが楽しく過ごせている
- ・毎日が楽しい
- ・楽しく学校に行けること
- ・行事が楽しい、先生がいい人
- ・キャラクターが可愛い
- ・笑顔があふれている
- ・明成中は楽しくて面白く、良い中学校です。
- ・生徒みんなが元気なところ
- ・この学校にいる先生や生徒はみんな元気
- ・みんな仲が良く、雰囲気が良い
- ・クラス分け隔てなく仲が良いと思います。
- ・仲良く協力できる、全校で仲がいい!!
- ・先輩とギスギスしないで居心地よく過ごせる
- ・縦割り活動が多いから、他学年と仲がいい。
- ・先生と生徒が仲良く話しやすい
- ・みんなと助け合えること
- ・明るく元気で仲間を思いやること
- ・1分前の私語禁止の注意とか、切り替え
- ・チャイムが鳴らない
- ・時間を見て行動できること
- ・校歌の歌詞がいい、歌がうまい!
- ・明成タイムがあるのが良い(複数)
- ・勉強が楽しくてわかりやすい
- ・担任の先生が優しいし、英語の授業が楽しい、前よりも英語が読めるようになった。
- ・授業がとってもわかりやすい、勉強が楽しい
- ・社会の先生の授業がわかりやすい
- ・授業がスムーズに進んでいるところ
- ・期末テストではなく単元テストの方が頭に入るからいいと思う。
- ・定期テストがないことで、常に勉強する時間をもつことができる



保護者の声



- ・挨拶が素晴らしい(複数)
- ・みんなが元気(複数)
- ・仲間を思いやる気持ち
- ・仲間意識の強さ
- ・学年関係なく仲が良い
- ・先輩、後輩関係なく、みんな仲が良い(複数)
- ・楽しく学校に行けること
- ・生徒主体で行事を行っているところ
- ・生徒は優しい子が多い。素晴らしい先生ばかり
- ・生徒数が少ない分、先生たちが手厚く生徒を見てくださるところ
- ・小規模校ならではの家庭的なあたたかい雰囲気、優しい先生たちと安心して過ごせる環境
- ・人数が少ないですが、その分生徒一人一人に目が届きやすいのではないかと思います。
- ・少人数、そして小学校からの同じメンバーゆえに子どもの変化や困りごとに気づきやすい
- ・教員と先生との関係が近いこと
- ・良い教師ばかりだと思います。
- ・ホットタイム(毎日の教育相談)があることは素晴らしいと思います。
- ・生徒指導上の問題に迅速に対応している
- ・担任の先生は子どものことを理解し、上手く接してくれていることがありがたく感謝です。
- ・担任が素晴らしいです。
- ・どの先生も、生徒個人を見て理解してくれていると思います。
- ・日の出小への学習支援(明成塾)、合唱交流会など、小学校との連携があること、また、サマフェスで地域づくりに生徒が関わること。
- ・明成中、日の出小で一緒に行事があるところ。サマフェスやスノフェスでは小中が一緒に参加できたり、触れ合える機会があったり、とってもいいと思います。
- ・地域活動が積極的。
- ・地域の方の協力がある
- ・地域とのつながり、PTAと地域の関わりが強いところ
- ・制服が個人の考えでスカートかスラックス、ネクタイかリボンなど選ぶことができ、画一的でないところが良いと思います。



今後さらに明成中学校を よくするための方策・ご意見



【学習に関すること】

- ・今の単元テスト方式は、受験対策になるのか疑問があります。テスト期間や範囲の広いテストの経験ができればよいです。
- ・単元テストの廃止



- ・生徒が放課後に自主的に学習できる機会があると助かります。家だと集中がしづらいようです。

今後に向けて取り組むことをまとめています

単元テスト形式にして、入試の点数や学力テストの点数で顕著な低下は見られません。生徒からは肯定的な声も多数あり、単元テスト形式に慣れてきているので継続すべきかと考えます。テスト範囲が広いテスト対策は、学力テストで対応できると考えます。

生徒会企画の放課後学習会や教科担任が企画している補習を利用していただけるようご家庭でもお声かけをお願いします。

【生活に関すること】

- ・どの子にも平等なきっかけ作りをしてほしい。子どもには学校で嫌なことも失敗等も学ぶ場だと思うので挑戦してほしい。子どもの失敗や問題発生時に一人に責任がいかない配慮や子ども同士の問題に保護者がいきなり関わることがないよう、保護者の協力も必要。

リーダーへの挑戦であれば、学級委員に限らず、班長やさまざまなグループ活動における役員など、幅広い場面で挑戦する機会があります。生徒一人一人がこうした役割にも目を向け、自分の力を発揮できる場を見出しながら、活躍できるよう支援していきます。

- ・普段の様子が見えないので、何とも言えないですが子どもがマウントの取り合いなので、このままで良いのか方針があれば教えていただきたいです。

ピア・サポートプログラムを活用しながら学級づくりを進め、生徒同士の横のつながりを一層深めていきます。互いに認め合い、大切な存在であることを共有できる集団作りを目指します。

- ・メリハリのある姿勢がもっとあればよいと思います。

授業・行事・休み時間などTPOに応じた言動を指導します。

- ・生徒一人一人と向き合ってください。

日常生活での関わりは勿論、教育相談や学年で取り組んでいる放課後お話タイムを活用し、個別の寄り添いを強化します。

- ・不登校などそのような子たちにもっと寄り添いを

本人・保護者と対話を重ね、思いを共有しながら支援を継続しています。安心できる関係作りを土台に成長を支えています。

- ・生徒への平等な対応、生徒指導時の対応強化

生徒支援委員会を中心に、教員間で連携を図りながら個々の支援を行っています。今後も引き続き、連携を強化していきます。

- ・たまに危険な自転車通学の生徒を見るので、通学時の安全面が良くなればよいと思います。

交通安全教室で正しい乗り方、事故防止等を指導しています。次年度からヘルメット着用を義務化し、更に安全を意識します。

- ・給食時に割りばしも許可してほしい

お箸を忘れた時のために、学校で貸し出し用を準備していますので、必要に応じて利用してください。

【部活動・校舎施設に関すること・その他】

- ・部活動を増やしてほしいです。
- ・色々な部活動が増えるといいなと思います。



- ・冬がとても寒いと聞くので、建て替えなども検討
- ・エレベーターの設置があるとありがたい
- ・冬の廊下の結露対策

岩見沢市では、児童生徒数の減少を背景に部活動の拠点校化やクラブ化の支援を進めています。スポーツ庁・文化庁は令和13年度までに休日の部活動を地域へ移行する方針を示しています。本校においても同様の方向性で在り方を検討していきます。

校舎整備については、市教委と連携して対応を行っています。今後も季節に応じた環境整備と安全対策を継続してまいります。

- ・何かひとつでも他校にないものを創り出すこと

生徒アンケートでは「他学年との仲の良さ」を誇りにする生徒がたくさんおり、明成の強みの一つであると考えます。挑戦・協働・貢献を生徒も先生も様々な場面で意識してきた成果と考えます。

- ・電話できる時間帯をもう少し長くしてほしい。



- ・今のままで十分素晴らしい
- ・毎日明るく送り出し、元気に帰ってくることを望んでいます。明るく送り出せない日もありますが、そんな日も元気に帰ってきてくれるので、先生や友達と楽しく過ごしたのだな、と安心します。ありがとうございます。

教職員が日中の教育活動に専念できるよう、17時30分以降は留守番電話対応としております。教職員が心にゆとりを持ち、一人一人の子どもたちと向き合うことが、よりよい教育につながると考えておりますのでご協力をお願いいたします。なお、対面による二者懇談を定期的に設けておりますので、ぜひご活用ください。

温かいお言葉をお寄せいただき、誠にありがとうございます。保護者の皆様の温かいご支援、ご理解は私たちにとって大きな支えであり、日々の教育活動に取り組む原動力となっています。今後も、学校と家庭が同じ願いのもとで手を取り合い、子ども達が安心して楽しく成長できる学校づくりに全力で挑みます。